

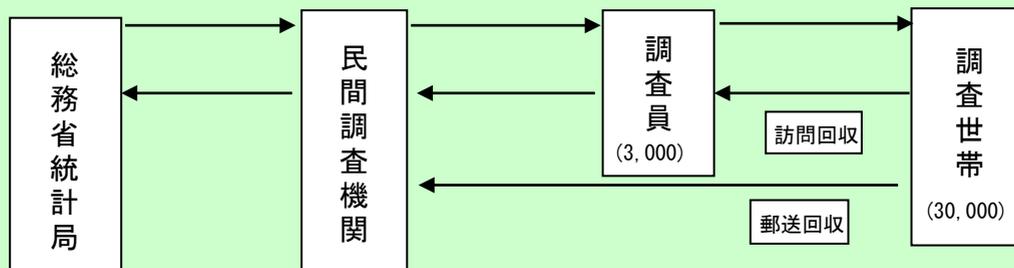
家計消費状況調査の概要

調査のねらい

個人消費動向の更なる的確な把握に資するため、購入頻度が少ない高額商品・サービスなどへの消費や近年増加が著しいICT関連消費の実態を安定的に捉えることを目的として、平成13年10月から実施している。

調査の概要

- 調査の期間 : 調査地域において毎月実施
- 調査の地域 : 3,000地点
- 調査の対象 : 30,000世帯
(二人以上の世帯:27,000世帯、単身世帯:3,000世帯)
- 世帯の交替 : 調査世帯は、原則として、1年間継続して調査され、別の世帯に交替する
- 調査事項 : ・世帯に関する事項
・地上デジタル放送の視聴状況等
・インターネットの利用状況
・電子マネー等関連の利用状況
・特定の商品・サービスの1か月間の支出金額
・消費に関するインターネットの利用状況
・世帯の支出総額
- 調査の方法 : 調査は、民間の調査機関に委託し、調査員による留置き調査法及び郵送調査法の併用による
- 調査の流れ :



結果の利用

- QE(四半期別GDP速報値)の推計精度の向上を図るための基礎資料
- 購入頻度が少なくブレが大きい高額商品等について、家計調査を補完するための基礎資料
- 個人消費動向把握の観点から、今後の消費動向を左右するICT関連商品・サービスへの世帯における支出等を的確に把握するための基礎資料 など